



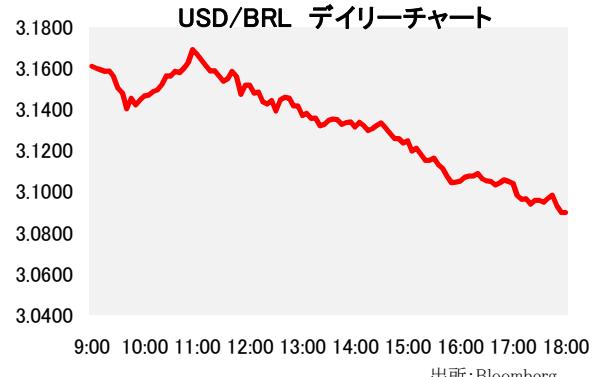
1. マーケット・レート

			6月5日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1420	3.1120	3.0970	3.1180	3.0900	-0.0280
	BRL/JPY	Spot	39.97	40.01	40.14	39.35	39.94	+0.59
	EUR/USD	Spot	1.1114	1.1291	1.1281	1.1328	1.1258	-0.0070
	USD/JPY	Spot	125.63	124.52	124.29	122.74	123.47	+0.73
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.047	14.035	14.056	14.119	14.210	+0.091
	Future	1Year(p.a.)	14.024	13.999	13.996	14.117	14.228	+0.111
株式	On-shore	6MTH(p.a.)	1.412	1.464	1.420	1.484	1.411	-0.073
	USD	1Year(p.a.)	2.090	2.075	2.029	2.102	1.963	-0.139
株式	Bovespa指数		52,973	52,810	52,816	53,876	53,689	-188
CDS	CDS Brazil 5y		246.94	249.50	244.50	249.45	239.96	-9.49
商品	CRB指数		222.529	223.033	226.427	228.184	225.305	-2.88

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

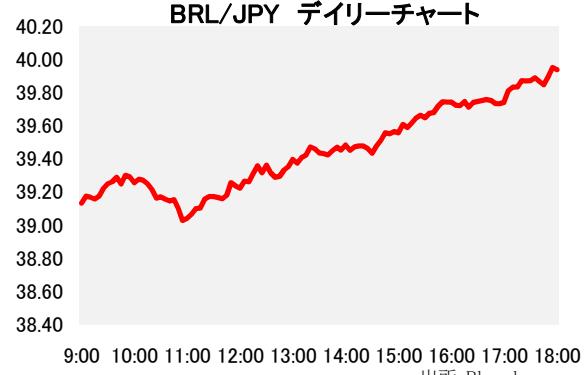
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.58%	0.61%	0.70%
IGP-M Inflation 1st Preview	0.35%	0.47%	0.51%
(米)小売売上高速報(前月比)	1.2%	1.2%	0.2%
(米)新規失業保険申請件数	275K	279K	277K
(米)輸入物価指数(前月比)	0.8%	1.3%	-0.2%



3. 要人コメント

ブラジル中銀	中銀は2016年12月までにCPIを4.5%に到達させる。中銀は利上げペースを速めようとは考えていない。
--------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは3.1560で寄り付いた。昨日引け後に伯中銀が為替介入プログラムのロールオーバー金額を減額すると発表したことを受け、レアルは前日引けからレアル安方向に窓を開けて寄り付いた。朝方は、レアルの下値を試す動きと短期筋の利食いが交錯する中、レアルは本日の安値となる3.1700をつけた。早朝に発表されたCOPOM議事録が前回と似た内容で、引き続きインフレに対する警戒を続けて行くことが示されたことから、レアルの追加利上げ期待が高まったこともあり、レアルは次第に底堅く推移した。夜間に発表された中国5月鉱工業生産が市場予想を上回ったことや、5月米小売売上高が予想通り前日から大きく伸びたことなどを受けてリスクオンムードになると、レアルは窓を埋めに行く動きとなり、短期筋のストップロスを巻き込みながら上昇した。引けにかけて高値となる3.0890を示現し、結局3.0900で引けた。
- 国際エネルギー機関のレポートで、OPECが増産を続いていることが示されると、供給超過への懸念から原油価格は反落した。WTI先物7月限は61ドル台から60ドル前半に反落した。中銀の利上げ見通しが強まったこともあり、ボベスピ指數は反落している。